

木や森を教材にみんなつながっていく仕組みや施設づくり、新たな価値創造を目指す!!

## 福井県池田町「木望<sup>きぼう</sup>のまち プロジェクト」をスタート!

木を多様な形で暮らしに活かす木活(もくかつ)や、  
森や木にふれ、遊び、学ぶ、木育(もくいく)を推進!!

---

福井県池田町(町長:杉本博文)は、町土の約92%が森林です。この森林や木を活用し、人も家族も世代も木や森でみんなつながっていくような仕組みや施設づくり、木によって子供たちを育む町を目指して、「木望のまち プロジェクト」と名付け様々な取り組みをスタートさせることを決定しました。

池田町はかつて、林業の町として栄えていましたが、国内の林業は衰退の一途をたどり池田町においても森林資源の利用が減少しています。そこで“木活(もくかつ)”という名称で、木を活用し木の新たな価値を高めるよう取り組んできました。杉材を使って廃校を宿泊体験施設にリノベーションを行うことや、幼保育園や福祉医療施設も木質化を推進しています。

また、“木育(もくいく)”という名称で、子供たちが家族と一緒に木と触れ合いながら学び、遊び、つながりを深めるよう取り組んできました。100種類以上の木のおもちゃで遊ぶことが出来る木育施設の整備や、町内の子供達が1歳の誕生日を迎える際に、町産材で作った積み木をプレゼントするウッドファースト事業に取り組んでいます。

2016年春にオープンする「Tree Picnic Adventure IKEDA」は、池田町の志津原エリアの山林に出現する日本最大の冒険の森です。これまでの経験にない、天空から見る山と木々の天べんの風景、生命力あふれる大木、大スケールの樹上アドベンチャーパークなど好奇心を引き出す仕掛けをたくさんご用意しています。

## 「木望のまち プロジェクト」 概要

木望のまち プロジェクトとは、池田町にある森や木の資源や素材を利活用することで、木にふれる豊かな暮らしの創造や、森林環境の保全・育成、若者の雇用や移住・定住の拡大、小さな地域循環型経済を作りだすことを目的としています。

### ○「Tree Picnic Adventure IKEDA」(ツリー ピクニック アドベンチャー イケダ)

メインアトラクションの「メガジップライン」は、山の尾根（標高339m）からスタートし、2つの谷を越えて往路480m・復路510m（\*日本最長）を滑走します。地上高60mも日本一の高さ（20階建てのビルに相当）です。鳥の視点で志津原の森の上空から壮大さや美しさを見渡せます。更に、ダブルラインで友人やカップルで同時に飛ぶことができます。

同じく「アドベンチャーパーク」は、樹上に広がる森のジャングルジムです。4つのコースからなる日本初の複合コース（樹上の38エレメントにアクティブに挑戦するディスクバリーコースや、のんびりツリーハウスでくつろぐピクニックコース、幼児向けのキッズコース、木のクライミングを楽しむツリークライムコース）プログラムです。その他にも足羽川の源流を下る全長2.1kmのミニラフティングコース「アドベンチャーボート」。コテージ（8棟）・バーベキューハウス・キャンプ場・散策道やテラスカフェなど、ゆったりと森の時間を楽しめる「アウトドアエリア」が、自然と触れ合いたい全国のお客様をお迎えいたします。「Tree Picnic Adventure IKEDA」は単にレジャーを楽しむだけの施設ではなく、「好奇心」を刺激し、森の中で「学ぶ」「遊ぶ」「結ぶ」をキーワードに、子供から大人まですべての世代が木や自然に触れるきっかけ（入口）として誕生します。

\*1本のワイヤーロープで滑走できる距離が、日本一

同施設は、森の再生と伐採した間伐材の利用による木活施策であり、且つ子供たちが森や木々に触れあいなながら遊び、学ぶことができる木育施策です。



Tree Picnic Adventure IKEDA 全景  
(イメージパース)



メガジップライン滑走  
(イメージ)

## ○主な“木活”施策

### ・薪ストーブ、ペレットストーブ

町内のご家庭に薪ストーブの導入を促進しています。また、町営の温泉施設のロビーにはペレットストーブを設置し普及活動を実施。また、町の農業公社ではビニールハウスにペレットストーブを設置し、冬期でも美味しいトマトが収穫できるよう実証実験を行っています。



ペレットストーブと収穫したトマト

### ・木材の積極的利用、商品開発

木の里工房をはじめ、町内の木工事業者が、木をつかった商品化をすすめています。また、町内の林業関係者を中心とした「あすなるカービングクラブ」では、チェーンソーアートにも取り組んでいます。



チェーンソーアート

### ・薪の駅

地元の山主による「薪の会」では、間伐材をストーブの燃料として再利用。町のイベント時には販売会を開催しています。



薪の駅

### ・「わいわいドーム」

地元産のスギ材を使ったトラスト構造の屋外体育館。地元の元気なお年寄りたちによるゲートボールの練習が年間を通して行われています。



わいわいドーム室内

### ・足羽川デッキ（H28 年度実施予定）

町を流れる足羽川沿いの遊歩道に、町産の杉材を使ったウッドデッキやベンチを整備。木にふれながら、川でのおだやかな時間を楽しむ空間作りを行います。

## ○主な“木育”施策

### ・「木の机プレゼント」

小学校では、町の木工職人が作った木の机を新1年生全員にプレゼント。6年間使用し、卒業時に自宅に持ち帰ります。



新1年生に机と椅子のプレゼント

### ・廃校のリノベーション活用

廃校になった旧池田第三小学校を、都市の若者が農村文化にふれながら滞在出来る宿泊体験施設として再整備。木を多用した温かみのある空間となっています。



旧池田第三小学校の現在

### ・おもちゃハウス「こどもと木」

2015年4月末にオープン以来、4カ月で町民人口の3倍以上の10,000人が来館。100種類以上の木のおもちゃや町産材で作った6000個の木のパールプールなど、親子だけでなく、祖父母との来館など多世代間で利用されています。



「こどもと木」の様様

### ・ウッドファースト事業

1歳には池田町産材で作ったオリジナルのつみきをプレゼントしています。27年度新規事業です。



1歳のお子さんにプレゼント

### ・いけだ 森の幼稚園（H28年度実施予定）

町内の幼保一体型保育園「なかよしこども園」の子供たちが森の中で遊び、学ぶ、森の幼稚園を定期的開催します。

## 福井県池田町概要／アクセス／地図

池田町は、東尋坊がある九頭竜川水系足羽川の水源地域で、福井県の東南部に位置し、岐阜県に接しています。1000m級の山々に囲まれた盆地地形の「中山間地域」で、過疎地域・特定農山村地域・豪雪地域等の「条件不利地域」に指定されています。福井市・越前市などの主要都市から約30Km、車で40分程度の場所にあります。町土の約92%が森林で、足羽杉の産地として知られ下池田地区には樹齢100年を超える杉の美林があります。岐阜県境の山々には、ブナ・ミズナラなどの広葉樹がある緑の資源豊かな地域です。また、山間地であるため、昼夜の日較差が大きく農産物の栽培に適していると言われています。池田町は、県内有数の美味しい米の産地です。

人口：2,814人（平成27年10月1日現在）

高齢化率：42,64% 世帯数：979世帯 小学校児童数：78人 中学校生徒数：61人

アクセス：

大阪から	JR（特急・武生駅まで） 約2時間
	自動車（名神～北陸自動車道武生I.Cまで） 約3時間
名古屋から	JR（特急・武生駅まで） 約2時間
	自動車（名神～北陸自動車道武生I.Cまで） 約2.5時間
東京から	JR（東海道新幹線 米原経由特急・武生駅まで） 約3.5時間
	飛行機（羽田空港～小松空港 空港バス福井まで） 約3時間
JR 武生駅から	福鉄バス（稲荷バス停まで） 約1時間
北陸自動車道武生I.Cから	自動車 約30分

地図





福井県池田町役場

木や森を教材に、みんなつながっていく仕組みや施設づくりを目指す福井県池田町

## 日本最大の冒険の森

ツリー ピクニック アドベンチャー イケダ

# 「Tree Picnic Adventure IKEDA」2016 年春 オープン!!

距離・地上高日本一\*、まるで鳥のように山の尾根を越える「メガジップライン」!!

日本初の複合コース「アドベンチャーパーク」は、樹上に広がる森のジャングルジム!!

ホームページ: <http://www.picnic.ikeda-kibou.com/>

福井県池田町（町長：杉本博文）は、「ツリー ピクニック アドベンチャー イケダ」を 2016 年春にオープンいたします。同施設は、池田町の志津原エリアの山林に出現する日本最大の冒険の森です。



Tree Picnic Adventure IKEDA 全景

(イメージパース)

## 「Tree Picnic Adventure IKEDA」概要

名称：<sup>ツリー ピクニック アドベンチャー イケダ</sup>「Tree Picnic Adventure IKEDA」

所在：福井県池田町志津原 28-16

ホームページ：<http://www.picnic.ikedata-kibou.com/>

開業日：2016年4月下旬（予定）

入場料：入場は無料。各アトラクション・施設毎に有料となります。

メインアトラクションの「メガジップライン」は、山の尾根（標高339m）からスタートし、2つの谷を越えて往路480m・復路510m（\*往路・復路ともに日本最長）を滑走します。地上高60mも日本一の高さ（20階建てのビルに相当）です。鳥の視点で志津原の森の上空から壮大さや美しさを見渡せます。更に、ダブルラインで友人やカップルで同時に飛ぶことができます。

同じく「アドベンチャーパーク」は、樹上に広がる森のジャングルジムです。4つのコースからなる日本初の複合コース（樹上の38エレメントにアクティブに挑戦するディスクバリーコースや、のんびりツリーハウスでくつろぐピクニックコース、幼児向けのキッズコース、木のクライミングを楽しむツリークライムコース）プログラムです。その他にも足羽川の源流を下る全長2.1kmのミニラフティングコース「アドベンチャーボート」。コテージ（8棟）・バーベキューハウス・キャンプ場・散策道やテラスカフェなど、ゆったりと森の時間を楽しめる「アウトドアエリア」が、自然と触れ合いたい全国のお客様をお迎えいたします。

**\*1本のワイヤーロープで滑走できる距離が、日本一**

### アトラクション：

#### 「メガジップライン」

- ・ライン1（往路） 全長480m
- ・ライン2（復路） 全長510m
- ・所要時間 約60分（事前講習含む）
- ・営業時間 10:00～17:00（最終15:30）
- ・受付方法 WEBサイトからの事前予約  
電話にて事前予約  
※空席があれば当日参加可
- ・条件 身長140cm以上  
荒天・強風時は中止



## 「アドベンチャーパーク」

- ディスカバリーコース  
(38 エレメント。最もアクティブで活動的なコース)
- キッズコース  
(6 エレメント。3 歳から挑戦出来るミニコース)
- ツリークライムコース  
(3 エレメント。木のクライミングを楽しむコース)
- ピクニックコース  
(ツリーハウスや樹上ハンモックでゆっくり寛ぐコース)
- マッシュルーフ  
(雨天時でも活動可能な屋根付き広場。  
森のきのこがモチーフです。)

- 営業時間 10:00～17:00 (最終 15:30)
- 受付方法 WEB サイトからの事前予約  
電話にて事前予約  
※空席があれば当日参加可
- 条件 身長 140 c m 以上  
荒天・強風時は中止  
キッズコース、ピクニックコースは、  
身長 110cm から利用可能





### 「アドベンチャーボート」

- ・営業時間 10:00～17:00（最終 15:30）
- ・受付方法 WEB サイトからの事前予約  
電話にて事前予約
- ・条件 身長 100 c m以上  
荒天・強風・増水時は中止



### 「アウトドアエリア」

- ・コテージ  
(8棟のロフトタイプコテージ)
- ・受付方法 WEB サイトからの事前予約  
電話にて事前予約
  
- ・バーベキューハウス  
(最大 120 名が利用可能な屋根付きハウス。自然学習の教室としても使用)
- ・森と川の散策道 (初心者向けのトレッキングコース 全長 4Km)
- ・森のテラスカフェ (池田町産の有機野菜などを使ったメニューを用意。)
- ・森の遊具 (木のブランコやシーソー、ツリーハウスなど、小さなお子様たちが遊べる手作り遊具もあります。)



### 「広葉樹の間伐材で作った壁面」

間伐材の隙間に昆虫が巣を作ったり、植物が生えたり、子供達の自然観察のフィールドとして活用します。



### 「切り株の散歩道」

30年～80年まで多様な樹齢の杉の切り株が並ぶ森で、親子で切り株に腰かけてみたり、年輪を数えたりして過ごします。



※その他、子供たちと周辺の森に生える檜などの雑木を伐採し、森林更新を行うとともに薪づくりで木の資源利用を学ぶプログラムを実施。

## 「団体向け自然教育体験プログラム」

### ○小中高校生向けプログラム

- ・ 仲間との信頼関係づくりによる心の成長と学習意欲向上を図る

### ○大学生向けプログラム

- ・ 人間関係の形成やコミュニケーション能力を高める

### ○社会人向けプログラム

- ・ 仲間同士の信頼関係を強化し企業風土に適した人材を育成する

- ・ 営業時間 10:00～17:00（最終 15:30）

- ・ 受付方法 電話にて事前予約

- ・ 条件 10名以上の団体のみ受付



## 「Tree Picnic Adventure IKEDA」オープンの経緯と「木望のまち プロジェクト」

池田町はかつて、林業の町として栄えていましたが、国内の林業は衰退の一途をたどり池田町においても森林資源の利用が減少しています。このような状況の中で、池田町は“木”や“森”の新たな価値を創造しています。その一環として、「Tree Picnic Adventure IKEDA」は単にレジャーを楽しむだけの施設ではなく、「好奇心」を刺激し、森の中で「学ぶ」「遊ぶ」「結ぶ」をキーワードに、子供から大人まですべての世代が木や自然に触れるきっかけ（入口）として誕生します。これまでの経験にない、天空から見る山と木々のてっぺんの風景、生命力あふれる大木、大スケールの樹上アドベンチャーパークなど好奇心を引き出す仕掛けをたくさんご用意しています。

小さなお子さんでも楽しめるように、例えば、アドベンチャーパーク内のキッズコースは、4歳程度のこどもたちが、親やスタッフたちに見守られながら、樹上1.5～2.5mに設置された6つのエレメントに挑戦するコース。子供達が自分の意思でクリアできるよう、スタッフはすぐに手助けをせず、子供の目線に立って声をかけたり応援することで、子供達の冒険心が育つように心がけます。アドベンチャーパーク内のピクニックコース/森のカウチは、樹齢100年を超える2本の大杉に包まれながら、鳥の巣のような形をした森のカウチに座って、親子一緒にゆっくり森の風景を楽しめます。「広葉樹の間伐材で作った壁面」は、間伐材の隙間に昆虫が巣を作ったり、植物が生えたり、子供達の自然観察のフィールドとして活用します。「切り株の散歩道」は、30年～80年まで多様な樹齢の杉の切り株が並ぶ森で、親子で切り株に腰かけてみたり、年輪を数えたりして過ごします。

「Tree Picnic Adventure IKEDA」は、池田町が推進する「木望のまち プロジェクト」の中心となる施策です。森の再生と伐採した間伐材の利用による木活施策であり、且つ子供たちが森や木々に触れあいながら遊び、学ぶことができる木育施策です。

池田町ではこれまで、自然や風土、農林産物を活かした個性のある町づくりに取り組んできました。しかし近年では観光誘客力の伸び悩みや、人口減少・若者流出の傾向が顕著となり、町の存続の危機にあると言っても過言ではありません。このような状況の中で、池田町がこれからも存続し、穏やかで心豊かに暮らすことが出来る町であり続ける為に、「木望のまち プロジェクト」は、森や木の資産を活用しながら、地域循環型経済の創出や若者の雇用促進、移住・定住人口の拡大に繋がっていくことを目的に実行されます。

## 福井県池田町概要／アクセス／地図

池田町は、東尋坊がある九頭竜川水系足羽川の水源地域で、福井県の東南部に位置し、岐阜県に接しています。1000m級の山々に囲まれた盆地地形の「中山間地域」で、過疎地域・特定農山村地域・豪雪地域等の「条件不利地域」に指定されています。福井市・越前市などの主要都市から約30Km、車で40分程度の場所にあります。町土の約92%が森林で足羽杉の産地として知られ下池田地区には樹齢100年を超える杉の美林があります。岐阜県境の山々には、ブナ・ミズナラなどの広葉樹がある緑の資源豊かな地域です。また、山間地であるため、昼夜の日較差が大きく農産物の栽培に適していると言われています。池田町は、県内有数の美味しい米の産地です。

人口：2,814人（平成27年10月1日現在）

高齢化率：42,64% 世帯数：979世帯 小学校児童数：78人 中学校生徒数：61人

アクセス：

大阪から	JR（特急・武生駅まで） 約2時間
	自動車（名神～北陸自動車道武生I.Cまで） 約3時間
名古屋から	JR（特急・武生駅まで） 約2時間
	自動車（名神～北陸自動車道武生I.Cまで） 約2.5時間
東京から	JR（東海道新幹線 米原経由特急・武生駅まで） 約3.5時間
	飛行機（羽田空港～小松空港 空港バス福井まで） 約3時間
JR 武生駅から	福鉄バス（稲荷バス停まで） 約1時間
北陸自動車道武生I.Cから	自動車 約30分

地図

